

News Letter

自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター

平成
30年
6月

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。新たな耳より情報を3つお知らせします。

- 2018年6月1日～ **病院見学者に年に1回旅費支給**(当院規程額)いたします!!
- 今年度の採用試験より、筆記試験(試験運用)がなくなりましたので **小論文・面接試験のみ**です!!
- 国試6年連続合格率NO.1を指導した実績ある講師陣による当院マッチ者への**直前国試予想補講**も計画中!!

スタッフ一同お待ちしております。それでは、Newsletter 第4回配信です！ どうぞお楽しみください。

〈 診療科紹介 内分泌代謝科 〉

今月は**内分泌代謝科**の紹介です。当科は、現在23名の教室員で診療に当たっています。外来は4診で新来患者数は約850人/年、再来患者数は約34,000人/年で紹介率は87.0%です。病棟は、固有病床20床を運用し、年間新入院患者延べ数約680人、平均在院日数11日です。

糖尿病に対する**包括的医療**を中心に、生活習慣指導からインスリン治療に至る多様な治療法を適確に選択し、治療継続を支援しています。また、血糖値のみならず肥満・血圧・脂質等に対する包括的医療を推進し、慢性合併症の予防と早期発見・早期治療に努めています。

そのために糖尿病センターの中核として**関連診療科との連携**を重視し、診療科横断的かつ多職種参入型のカンファランス(**糖尿病センター合同カンファランス**)を定期的に開催し、看護師、栄養士、薬剤師などのメディカルスタッフの方々とも積極的に情報交換しています。加えて、その他の代謝疾患や内分泌疾患に対する**最新医療**の提供を目指しています。なお、当科は日本糖尿病学会認定教育施設、日本内分泌学会認定教育施設、日本肥満学会認定教育施設、日本動脈硬化学会認定教育施設として認定されており、各専門医資格は比較的スムーズに取得することが出来ます。

このように、**豊富な症例**が経験できることが自治医科大学全般のみならず、当科の強みでもありますので、内分泌代謝科にご興味のある皆さんの見学をお待ちしています！

花見会にて(自治医大校内、2018年4月)

BBQ会にて(蔓巻公園、2017年10月)



内分泌代謝科ホームページ <http://www.jichi.ac.jp/endc/index.html>

文責:岡田健太(内分泌代謝科)

主要症候:男性化徴候

予想問題1 男性化徴候がみられるはどれか。2つ選べ。

- a WDHA 症候群
- b 軟骨異栄養症
- c 多嚢胞性卵巣症候群
- d 原発性アルドステロン症
- e 先天性21-水酸化酵素欠損症

正解:c, e

解説:多嚢胞性卵巣症候群の主な症状の一つとして男性化症状があげられる。先天性副腎肥大のうち最も頻度が高い先天性21-水酸化酵素欠損症では、副腎由来の男性ステロイドが過剰に分泌されるので、男性化を呈する。

主要症候:脱毛

予想問題2 脱毛がみられるはどれか。2つ選べ。

- a Sheehan 症候群
- b Cushing 症候群
- c 甲状腺機能亢進症
- d 多嚢胞性卵巣症候群
- e テストステロン産生腫瘍

正解:a, c

解説:Sheehan 症候群ではアンドロゲン分泌低下により、性毛の減少や脱落、体毛の減少を認める。甲状腺機能亢進症の頭髪は細く柔らかくなり、軽度の脱毛をきたす。甲状腺機能低下症では眉毛の外側1/3の減少が有名であるが、頭髪にびまん性脱毛をきたす。多嚢胞性卵巣症候群、テストステロン産生腫瘍、Cushing 症候群では多毛をきたす。その他に脱毛をきたす疾患としては、梅毒や全身性エリテマトーデス等がある。

〈 第 4 回医学教育センターだより 〉

平成 30 年度版医師国家試験出題基準で追加・変更された項目・疾患を中心に予想問題を作成します。

第 3 回は医学総論Ⅰ、Ⅱです。

医学総論Ⅰ、Ⅱの主な変更点を示します。

●医学総論:

Ⅰ 保健医療論:地域包括ケアシステム

多職種連携教育〔interprofessional education<IPE>〕

難病の患者に対する医療等に関する法律<難病法>

地域医療構想

災害医療;staging care unit<SCU>

持続可能な開発のための 2030 アジェンダ<SDGs>

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ<UHC>

Ⅱ 予防と健康管理・増進:

システマティックレビュー、メタ解析<メタアナリシス>

サルコペニア

地域移行

引きこもり、自殺の予防

労働者の安全衛生管理

医療廃棄物

I 保健医療論:地域包括ケアシステム

予想問題 1

地域包括ケアシステムにおける地域の範囲として想定されるのはどれか。

- a 都道府県
- b 市町村
- c 2次医療圏
- d 地域医療支援病院医療圏
- e 中学校区

正解:e

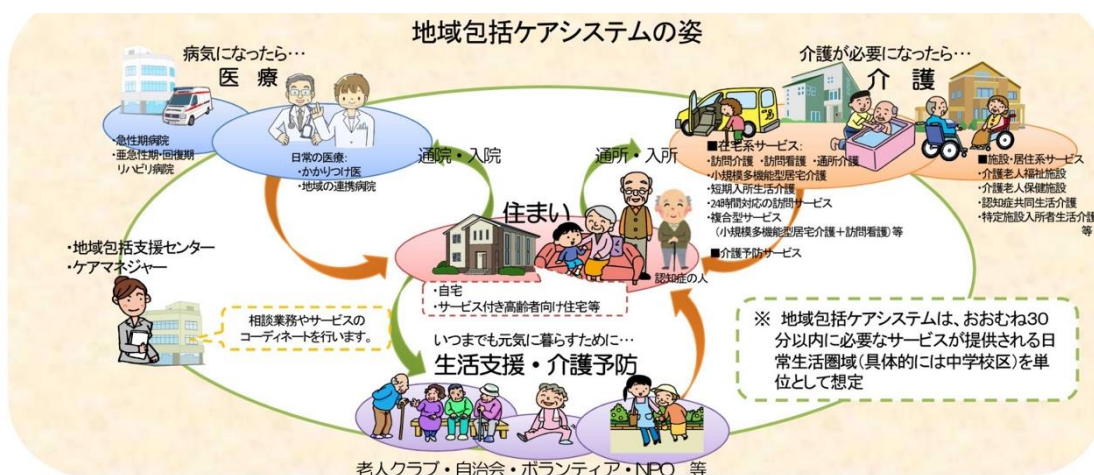
予想問題 2

地域包括ケアシステムにおける5つの構成要素に含まれないのはどれか。

- a 医療
- b 介護
- c 予防
- d 住まい
- e 生涯学習

正解:e

解説:地域包括ケアシステムについては厚生労働省のホームページに記載のある地域包括ケアの姿を十分、理解することが重要である。



自治医科大学医学教育センター・センター長・教授
岡崎仁昭